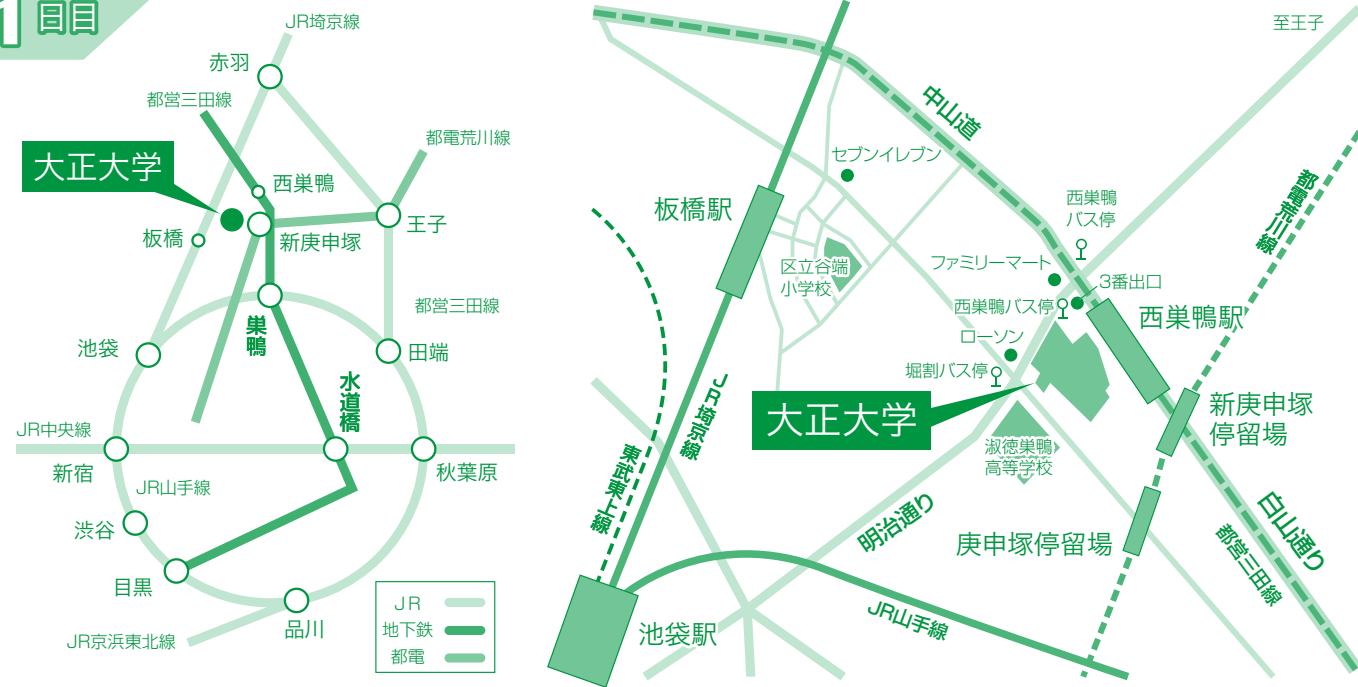


第30回日本高齢者大会in東京 会場案内図

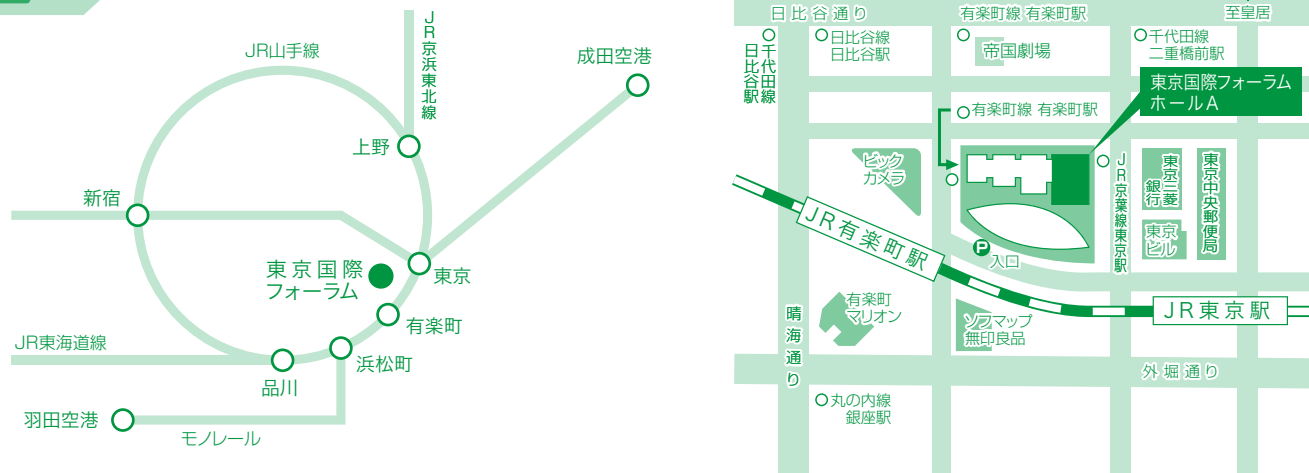
1 日目



大正大学 〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

- 都営地下鉄三田線…西巣鴨駅下車 徒歩2分
- JR埼京線…板橋駅東口下車 徒歩10分
- JR山手線…巣鴨駅北口下車 徒歩20分
- 都電荒川線…新庚申塚駅又は庚申塚駅下車 徒歩7分(輸送量少)

2 日目



東京国際フォーラム ホールA 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

- JR線 有楽町駅より徒歩1分
東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)
- 地下鉄 有楽町線: 有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡
日比谷線: 銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分
千代田線: 二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分
丸ノ内線: 銀座駅より徒歩5分
銀座線: 銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
三田線: 日比谷駅より徒歩5分

まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう
憲法をいかし 戦争法廃止を いまこそ人間らしく生きるために手をつなごう

第30回 日本高齢者大会

THE 30th CONVENTION OF JAPAN OLDER PERSONS

2016/in 東京



1 日目 ▶ **大正大学** 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
8月28日(日)
13:00~16:30……学習講座・分科会・移動分科会
17:00~19:00……夜の講座・江戸文化・うたごえ広場

2 日目 ▶ **東京国際フォーラム ホールA** 東京都千代田区丸の内3-5-1
8月29日(月)
10:00~13:00…全体会(記念講演・報告と決議・文化行事・物産展など)

記念講演 ▶ ニュースの職人 **鳥越俊太郎氏**
「憲法70年 未来へのメッセージ」

参加費 ▶ 1日/2,500円 2日間/5,000円

交通 ▶ ①大正大学(都営地下鉄三田線…西巣鴨駅下車 徒歩2分)
②東京国際フォーラム ホールA (JR線 有楽町駅より徒歩1分)

主催 ▶ 第30回日本高齢者大会in東京 中央実行委員会 〒164-0011 東京都中野区中央5-48-5-504
TEL/FAX 03-3384-6654
E-mail nihonkouren@nifty.com

第30回日本高齢者大会in東京 東京実行委員会 〒170-0001 東京都豊島区南大塚3-43-13 スミヨシビル
TEL 03-5956-8781 / FAX 03-5956-8782
E-mail koureisya.tokyo@ace.ocn.ne.jp

1日目 8月28日(日)13:00~16:30 **講座・分科会・シンポジウム** **会場=大正大学**

(注)「テーマ」の記述は、4月11日現在のものです。

会場	定員	教室	No.	テーマ	講師	肩書	
8号館	811	第1教室	前半	1	「地方創生」で地域が再生できるか?	日野 秀逸	東北大学名誉教授
	811		後半	2	平和と立憲主義のために私たちのなすべきこと	渡辺 治	一橋大学名誉教授
1号館	大会議室	第2教室	前半	3	国民皆保険と国保の未来	篠崎 次男	日本高齢者運動連絡会顧問
			後半	4	老人福祉法の原点に立ち返り、高齢期福祉のあり方を考える	矢部 広明	全国老人問題研究会副会長
5号館	531	第3教室	前半	5	老人漂流社会～団塊世代に忍び寄り「老後破産」	板垣 淑子	NHK大型企画開発センターチーフプロデューサー
	531		後半	6	ひとりぼっちの高齢者をなくすために～高齢者の貧困・孤立問題と運動の方向性	河合 克義	明治学院大学教授
	551	第4教室	前半	7	「遺品整理業」から見た現代孤立社会～孤立死しないために	吉田 太一	(有)キーバース代表取締役
	551		後半	8	朝日健二氏の看取りで学んだ人権と地域包括ケア	保坂幸男他	西都保健生活協同組合 医師
7号館	711	第5教室	前半	9	沖縄のたまたかに学び、連帯するために	古堅 宗嘉	沖縄共同セクサ-事務局長
	711		後半	10	米軍の世界戦略と基地問題	小泉 親司	平和問題研究家
	741	第6教室	前半	11	日本「総下流化」を防ぐために	藤田 孝典	NPO法人ほっとプラス代表理事
	741		後半	12	公的年金・これまで・一番の問題・これからどうする	河村 健吉	年金コンサルタント
	742	第7教室	前半	13	「戦争する国」になることの危うさ	谷山 博史	日本国際ボランティアセンター代表理事
	742		後半	14	医療・介護をめぐる情勢と運動の課題	林 泰則	全日本民主医療機関連合会事務局長
	751	第8教室	前半	15	たまり場づくりのために～空き家の活用など	土谷 雅美	生活クラブ生活協同組合・東京理事長
	751		後半	16	スウェーデンは「生活大国」をなぜ、どう達成したか	日野 秀逸	東北大学名誉教授
	752	第9教室	前半	17	再生可能エネルギー100%時代の到来～原発も、CO ₂ もゼロの社会へ	和田 武	和歌山大学客員教授 元日本環境学会会長
	752		後半	18	教育と憲法～憲法に立脚した教育が今求められている	高原 数則	東京の民主教育をすすめる教育研究会議
	754	第10教室	前半	19	アベノミクスは国民の暮らしを破滅に導く	山家悠紀夫	暮らしと経済研究室室長
	754		後半	20	TPPで日本人のいのちと暮らし、産業はどうなるか?	吉川 利勝	農民運動全国連絡会事務局長
761	第11教室	前半	21	高齢者運動と障害者運動の連携をめざして～介護保険優先問題にふれて	白沢 仁	障害者の生活と権利を守る 全国連絡協議会事務局長	
761		後半	22	健康寿命を延ばす生活～食を中心に考える	小西 艶子	管理栄養士、東京健生病院事務次長	
766	第12教室	前半	23	原発事故を繰り返してはならない ～原発被災地フクシマのいま	伊東 達也	原発問題住民運動全国連絡センター 筆頭代表委員	
766		後半	24	災害と人間復興～東北からの問い	山内 明美	大正大学准教授	

会場	定員	教室	No.	テーマ	講師・コーディネーター	
1号館	中会議室	66	第1分科会	25	高齢者を消費者被害からこうして守る!	釜井英法弁護士、劇団ひびき
5号館	532	52	第2分科会	26	生存権裁判と「国際人権条約」	井上 英夫 金沢大学名誉教授
	533	63	第3分科会	27	地域の「あし」をどう確保するか～交通権の保障をめざして	可児 紀夫 愛知大学非常勤講師
	541	63	第4分科会	28	子どもの貧困にどう関わるか 問題提起 子ども食堂を作ろう	村木 栄一 まちかど事務室主宰 栗林知絵子 豊島子どもWAKWAKUネットワーク理事長
	552	91	第5分科会	29	健康で文化的な生活とは ～年金、生存権、最賃	全日本年金者組合東京都本部 東京都生活と健康を守る会連合会
	553	63	第6分科会	30	まちの協同をつくる高齢期運動地域連絡会づくり	鐘ヶ江正志 (一社)日本高齢期運動 サポートセンター専務理事
7号館	731	140	第7分科会	31	「荒川ころばん体操」で転倒予防!	山田 拓実 首都大学東京教授
	753	83	第8分科会	32	震災に強いまちづくり～首都直下、南海トラフ地震への対応	中林 一樹 明治大学大学院特任教授 中村 八郎 NPOくらしの安全サポーター理事長
	755	181	第9分科会 (シンポジウム)	33	孤立のないまちづくり 問題提起 孤立の果ての「ごみ屋敷」・みんなで解消、再発防止 中野区での孤立予防のとりくみ 購買生協と医療生協の協同で福祉のまちづくりを	宮城 孝 法政大学教授 浦田 愛 文京区社協コーディネーター 中山 浩一 中野区高齢者センター運営委員会副会長 吉田 一夫 中野区桃園区民活動センター
	762	83	第10分科会	34	どんぐりから育て、東北太平洋沿岸に常緑樹の防潮堤をつくらう!	日置 道隆 森の防潮堤協会会長 輪王寺住職
	763	87	第11分科会	35	認知症になってもくらせるまちづくり	山田 智 中野共立病院院長
	764	87	第12分科会	36	認知症にならないために～認知症の予防と対応～	関口 祐加 映画監督 芝崎美千代 大泉生協病院認知症看護認定看護師
	765	83	第13分科会	37	今風井戸端会議	福井 典子 福祉倶楽部主宰
10号館	1021	210	第14分科会 (シンポジウム)	38	住民主体の地域包括ケアづくり 問題提起 住民主体の地域包括ケアの実践 ながおか医療生協のめざす地域包括ケア 暮らしの保健室、まちの保健室は全国に広がっている	宮崎 牧子 大正大学教授 鈴木純生 日本保健師協会 高橋 智恵 ながおか医療生協同組合専務理事 秋山 正子 暮らしの保健室室長
	1022	60	第15分科会	39	元気な口、嚥下力で充実人生	全国保険医団体連合会
	1031	108	第16分科会	40	国保「広域化」のめざすものとどう立ち向かうか	寺川 慎二 東京社会保険推進協議会事務局長
	1032	108	第17分科会	41	介護保険の現状と課題～高齢期を生き生き過ごすために	前沢 淑子 中央社会保険推進協議会事務局長
	1041	60	第18分科会	42	ロコモ予防体操で元気な老後を!	渡会 公治 医師、帝京平成大学大学院教授
	1042	60	第19分科会	43	高齢者の動きが、生きがい	大須 眞治 中央大学名誉教授
	1043	60	第20分科会	44	暮らしの制度問題	全国生活と健康を守る会連合会
	1044	60	第21分科会	45	お葬式とお墓	小嶋 弘遵 僧侶 年金者組合
	1053	84	第22分科会	46	高齢者のたまり場づくり	熊谷 紀良 東京ボランティアセンター統括主任

「安保健法(戦争法)の施行、年金の切り下げや国民健康保険料のアップなど、高齢者のいのちと暮らしの危機が進行しています。この状況を切り開き、幸せに暮らせる国と地域を作るためには、「困ったら集まる。実情を出し合い、学び合って解決策を見つける」ことが必要です。日本高齢者大会は、その絶好の機会です。

8月28日(日) 13:00~16:30 **移動分科会** **※移動分科会受付に12:50まで**

会場	定員	教室	No.	テーマ	講師	
移動分科会	バス	45	分科会(1)	47	東京大空襲 (参加費2,000円)	東京大空襲・戦災資料センター
	バス	45	分科会(2)	48	亀戸事件～社会主義者の弾圧&戦争へ (参加費2,000円)	藤田 廣登 治安維持法国家賠償要求同盟常任理事
	バス	45	分科会(3)	49	靖国神社・遊就館 (参加費3,000円)	檜山 紀雄 新宿平和委員会理事
	バス	45	分科会(4)	50	東京オリンピックと臨海開発を考える (参加費2,000円)	市川 隆夫 臨海部開発問題を考える都民連絡会事務局長
	教室に集合して徒歩	60	分科会(5)	51	「おばあちゃんのお原宿」巣鴨まち歩き (無料)	松宮 秀明 巣鴨地藏通り商店街振興会副理事長

※移動分科会は①中央実行委員会事務局へ事前申込 ②定員になり次第メ切り ③参加費は当日払い

8月28日(日) 17:00~19:00 **夜の企画** **会場:大正大学構内**

会場	定員	教室	No.	テーマ	講師		
夜の企画	7号館	711	278	基礎講座	52	高齢者をめぐる情勢と運動の課題	篠崎 次男 日本高齢者運動連絡会顧問
		741	227	江戸文化(1)	53	江戸文化を楽しむ(落語など) (参加費500円)	民族芸能を守る会
		755	181	江戸文化(2)	54	江戸のまちづくり	
	学生食堂	250	交 流	55	うたごえ広場 (参加費1,000円)		

※参加費は当日払い

2日目 8月29日(月) 開場9:00 開会10:00~13:00

全体会 **会場 東京国際フォーラム ホールA**

- 歓迎 ● 主催者あいさつ ● 来賓あいさつ ● 基調報告
- 記念講演 ● 文化行事 ● 物産展

記念講演

憲法70年 未来へのメッセージ
ニュースの職人 **鳥越俊太郎氏**

プロフィール

1940年3月13日生まれ。福岡県吉井町(現うきは市)出身。京都大学文学部卒業後、毎日新聞社に入社。新潟支局、大阪社会部、東京社会部、「サンデー毎日」編集部に所属し、外信部(テヘラン特派員)を経て1988年4月より「サンデー毎日」編集長。1989年に退職して以降、テレビ朝日系列「ザ・スクープ」「サンデージャングル」でキャスターを務めるなど、テレビメディアに活動の場を移した。2005年、ステージ4の大腸がんが発覚、肺や肝臓への転移を経て4度の手術を行った。2010年から始めたスポーツジムに加え2012年にはホノルルマラソン完走を果たすなど健康的なライフスタイルを貫いている。現在もさまざまなメディアで「ニュースの職人」として活躍中。著書に「がん患者(講談社)」「君は人生を戦い抜く覚悟ができていますか?(日本実業出版)」「人間力の磨き方(講談社新書)」「祖父の流儀(ダンディズム)(徳間書店)」など多数。

